平成15年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成15年度道路環境センサスと して直轄国道で行った調査結果を調査地点別 に表示したものである。

騒音の新環境基準との比較は、全ての調査 地点を対象に行っているが、調査地点におい て環境基準の類型指定がなされていない場合 は、超過・非超過の状況を()付きで表示 した。

表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番 号別、調査単位区間番号の順で並べた。

「‐」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況 非超過

: 非超週 * : 超過 () : 環境基準類型指定または 騒音規制区域指定の対象外 環境基準: 昼間70dB 夜間65dB 要請限度:昼間75dB 夜間70dB

車線数は、併設道路を含む。(12欄) 環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、

: 指定有り 空白: 指定無し とした。 (13~14欄)

環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(17欄) 環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(23~27欄) 遮音壁高さ(26欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「-」と表記される区間もある。

舗装種別は以下に示すとおり(22欄) 密粒As : 密粒アスファルト 排水性As:排水性アスファルト

その他As:その他のアスファルト コンケリート:コンクリート その他:その他

調査種別番号(33欄)は以下のとおり

1:平成14年度実測 5:前年度データを補完

反対側: 測定点の反対側のみ建物がある 無 : 両側とも建物がない 不明 : 不明

沿道建物の状況は以下のとおり(31~32欄)

両側 :両側に建物がある 測定側:測定側のみ建物がある

路線名	地点名	No.			環境基準 要 超過・非超過 超過		要請 超過・	要請限度 騒音レベル 過・非超過 (dB)		車	測定地点の 指定状況	測定位置 情報	間	環境 基準の	評価	沿	道路条件			現況	環境対策設置延長(km) 見況 H14調査時 [片側換算]			遮音	併設道路		沿道建物		測定データ		
		都道府県 支庁指定 市コード	調査 単位 区間 番号	区間 内番号	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間 Leq	夜間 Leq	線数数	環境 騒音基準 規制類型 区域	測定点側 の車道 中央との 距離 (m)	延 長 (km)	類型指 定延長 (km)	延長 (km)	^退 状 況	道路 敷幅 (m)	道路 形態	舗装 種別	環境 施設 帯	Viii.	高架 裏面 吸音 板	低 騒音 舗装	新型 遮音 壁	壁 高さ (m)	併設 道の 有無	道路形態	測定点 背後 反射物 の有無	勿の	調査 実測種別 調査番号 年度
一般国道 3 8 号	北海道帯広市東12条南6丁目1-54	1630	100	9 2					67	62	4		7.3	0.3	0.30	0.30	DID	25.5	平面	排水性As	.0	.0	.0	.5	.0	-	無	-	無	#	1 2002